

鹿児島工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	情報処理Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0024			科目区分	専門 / 必修		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	情報工学科			対象学年	2		
開設期	通年			週時間数	2		
教科書/教材	新・明解 C言語 入門編 柴田 SBクリエイティブ						
担当教員	豊平 隆之						
到達目標							
(1) 配列を利用することができる (2) 型と演算子を理解して利用することができる (3) 関数形式マクロや再帰的な関数を利用することができる (4) 文字列を利用することができる (5) ポインタを利用することができる							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	配列を用いたプログラムを自作できる。			配列の宣言, 初期化ができる。配列内のデータをアクセスできる。		配列の宣言, 初期化ができない。	
評価項目2	適切な型の変数を宣言し、適切な演算子を用いたプログラムを自作できる。			一般的な型の変数、演算子を用いたプログラムを自作できる。		型、演算子の種類と役割を分類できない。	
評価項目3	関数形式マクロや列挙体、再帰的な関数を適切に用いたプログラムを自作できる。			関数形式マクロや列挙体、再帰的な関数を利用したプログラムを自作できる。		関数形式マクロや列挙体、再帰的な関数を利用したプログラムを読解できない。	
評価項目4	文字列を用いるプログラムを適切に自作できる。			文字列の入出力を行なうプログラムを自作できる。		文字列配列を宣言、初期化できない。	
評価項目5	ポインタを適切に利用したプログラムを自作できる。			ポインタを利用したプログラムを自作できる。		ポインタの宣言、初期化ができない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	実務上広く使われているCでのプログラミングを学ぶ。						
授業の進め方・方法	教科書の基本的な例題, 演習問題を中心に演習を進めていく。						
注意点	事前に机上で例題プログラムを予習し, 練習問題に取り組むといった努力をしなければプログラミングの能力は身につかない。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	配列の宣言、初期化		配列の宣言と走査ができる。		
		2週	配列の宣言、初期化		配列の要素を取り扱える。		
		3週	配列の操作		配列を用いた処理を行なえる。		
		4週	多次元配列		多次元配列の宣言、初期化と利用ができる。		
		5週	配列と関数		関数の引数に配列を利用できる。		
		6週	整数型と文字型		型の種類を理解できる。		
		7週	整数型と文字型		整数型や文字型の使い分けや内部表現を理解できる。		
		8週	整数型と文字型		整数型や文字型に対するビット演算、整数定数について理解できる		
	2ndQ	9週	浮動小数点型		浮動小数点型を利用できる。		
		10週	演算と演算子		演算子の種類と優先順位、結合性を理解できる。		
		11週	関数形式マクロ		関数と関数形式マクロの違いを理解できる。		
		12週	ソート・列挙体		バブルソートを理解できる 列挙体を理解できる。		
		13週	再帰的な関数		再帰的な関数の動作を理解できる。		
		14週	入出力と文字		文字に関する操作を理解できる。		
		15週	試験答案の返却・解説		試験において間違った部分を自分の課題として把握する（非評価項目）。		
		16週					
後期	3rdQ	1週	文字列		文字列リテラルと文字列配列を理解できる。		
		2週	文字列の配列		文字列の配列を使うことができる。		
		3週	文字列の操作		文字列の配列を操作することができる。		
		4週	ポインタ		ポインタ、アドレス演算子、間接演算子を理解できる。		
		5週	ポインタと関数		関数の引数としてのポインタを理解できる。		
		6週	ポインタと関数		ポインタの型を理解できる。		
		7週	ポインタと関数		スカラ型を理解できる。		
		8週	ポインタと配列		間接演算子と添え字演算子の役割を理解できる。		
	4thQ	9週	ポインタと配列		配列とポインタの相違点を理解できる。		
		10週	文字列とポインタ		配列による文字列を理解できる。		
		11週	文字列とポインタ		ポインタによる文字列を理解できる。		
		12週	ポインタによる文字列の操作		文字列の長さやコピーを理解できる。		

		13週	ポインタによる文字列の操作			ポインタを返す関数を理解できる。	
		14週	文字列を扱うライブラリ関数			文字列を扱うライブラリ関数を利用することができる。	
		15週	試験答案の返却・解説			試験において間違った部分を自分の課題として把握する（非評価項目）。	
		16週					
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	100	0	0	0	0	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0